



きたそらち

2026
5月号
No.302

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



4月上旬から当JA管内で水稲の播種作業がスタート！
写真は4月12日に播種作業を開始した川端健太さん(多度志地区)です。
→記事の詳細は8ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/
Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を
発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA_HITASORACHI

～ 今月のヘッドライン ～

- 第26回 通常総代会開催 …………… 2～3
- 初の菓子用品種「北見95号」作付け説明会… 6
- 食べて備える！ サバイバルクッキング …… 11
- 令和8年度 新採用職員紹介 …………… 12～13

第26回

通常総代会開催



4月7日、深川支所研修センターで第26回通常総代会が開催された。総代定数298人に対し、本人出席112人、書面による出席155人の合計267人が出席した。令和7年度事業実績の報告、令和8年度事業計画の設定など8件の提出議案と報告事項2件を全て承認した。

開会宣言やJA綱領朗唱に続き、岩田清正組合長が開会挨拶を述べ、「昨年度の総代会において新たな役員体制をご承認いただき、各地区で変わられた理事、そして当JA初の女性理事が就任したことで新しい風が吹いている。また『農業振興を通じて地域社会へ貢献』という経営理念のもと、昨年度より『第8次農業振興計画・農協経営計画』がスタートし、一年が経過した。不安定な世界情勢の中、食料安全保障や農畜産物の安定供給への関心が高まっており、今後とも地域農業が果たす役割は益々大

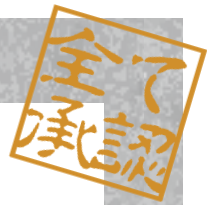
きくなっていくものと思われる。農業・JAを取り巻く情勢が目まぐるしく変化する環境の中で、このような事業実績を上げることができたことは、組合員の皆様の積極的なJA事業利用の賜物と厚く感謝を申し上げます」と語った。



議長を務めた メム地区の一幸さん(右)
北竜地区の藤井明紀さん(左)

令和7年度の農畜産物販売高合計は306億1千2百万円(前年度比38・3%増)となり、過去最高を更新したことを報告。6年産、7年産における全国的なコメ流通量が減少したことによる米価高騰を主な要因とした。また令和8年度の農畜産物取扱は220億7千4百万円、当期未処分剰余金は1億1千3百万円を計画した。

第26回通常総代会提出議案



- 議案第1号 令和7年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 議案第2号 令和8年度事業計画の設定について
- 議案第3号 令和8年度賦課金の賦課及び徴収方法について
- 議案第4号 広域小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設の増設並びに低温貯蔵庫の新設工事の実施について
- 議案第5号 役員報酬の支給について
- 議案第6号 定款の一部変更について
- 議案第7号 信用事業規定の一部変更について
- 議案第8号 農地信託規程の一部変更について

令和7年度 剰余金処分案

(単位：円)

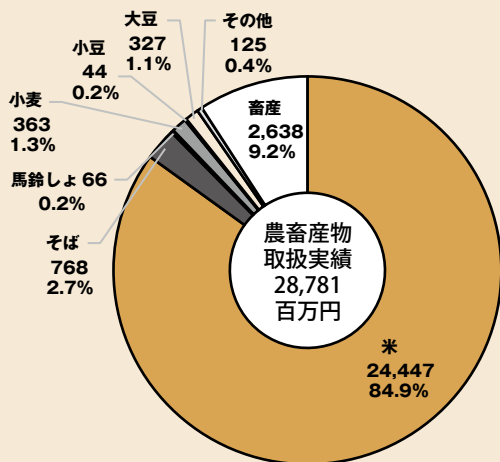
項目	金額	説明
1. 当期末処分剰余金	132,205,153	
2. 剰余金処分額	109,453,558	
(1) 利益準備金	21,000,000	当期剰余金の 20.9% 積立
(2) 任意積立金	64,877,718	
生産施設積立金	60,912,642	
税効果積立金	3,965,076	
(3) 配当金	23,575,840	
出資配当金	23,575,840	払込済出資金の 0.7% 配当 ※ 1
事業分量配当金	-	
3. 次期繰越剰余金	22,751,595	※ 2

※ 1. 出資配当の基準とする出資金残高については、当期中の増資及び新規加入は日割計算により算定しています。

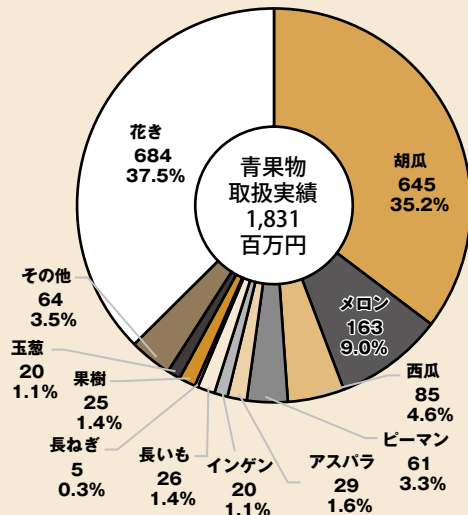
※ 2. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活、文化改善の事業の費用に充てるため繰越額 5,025 千円(当期剰余金の 5%) を含みます。

令和7年度

農畜産物取扱実績



青果物取扱実績



※上記農畜産物取扱高に各種交付金等の収入額は含まれておりません。

令和7年産 農畜産物共励会 表彰者

うるち米の部 (15.0ha以上)

【最優秀賞】

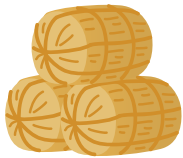
谷内 雅俊 (深川支所一已地区)

【優秀賞】

須見 和之 (雨竜支所)
南 伴和 (雨竜支所)
橋本 貴之 (雨竜支所)
正田 浩貴 (深川支所一已地区)
株式会社 みかみ
(北竜支所)

【優良賞】

柴垣 恵一 (雨竜支所)
合同会社 37
(雨竜支所)
松平 昌広 (雨竜支所)
鈴木 真悟 (雨竜支所)



うるち米の部 (1.0~15.0ha未満)

【最優秀賞】

川本 和幸 (北竜支所)

【優秀賞】

江田 正 (北竜支所)
箕島 俊幸 (雨竜支所)
近江 章 (北竜支所)
西丸 昭 (雨竜支所)
石橋 裕司 (北竜支所)

【優良賞】

阿部 文男 (北竜支所)
吉本 昌史 (雨竜支所)
松田 一敏 (雨竜支所)
平松 裕也 (雨竜支所)
金山 和幸 (北竜支所)
伊藤 隆幸 (北竜支所)
鈴木 公洋 (北竜支所)
黄倉 正泰 (北竜支所)



もち米の部

【最優秀賞】

南谷 長治 (幌加内支所)

【優秀賞】

稲見農場 株式会社
(幌加内支所)

秋まき小麦の部 (2.0ha以上)

【最優秀賞】

阿波 一雅 (深川支所ムム地区)

【優秀賞】

野々宮健一 (雨竜支所)
溝口 勝 (深川支所ムム地区)

【優良賞】

小畑 幸洋 (深川支所ムム地区)
長谷 敏弘 (深川支所ムム地区)
酒井 一幸 (深川支所音江地区)
東野 政治 (深川支所一已地区)
伊東 範勝 (深川支所ムム地区)

秋まき小麦の部 (1.0~2.0ha未満)

【最優秀賞】

日比 秀昭 (深川支所ムム地区)

【優秀賞】

高谷 浩司 (深川支所ムム地区)
久保田泰司 (深川支所一已地区)

【優良賞】

村上 利行 (深川支所ムム地区)
沖田 孝俊 (雨竜支所)
桑原 和之 (深川支所音江地区)
近藤 洋介 (深川支所ムム地区)
谷岡 優 (深川支所納内地区)



大豆の部 (1.0ha以上)

【最優秀賞】

岡田耕一郎 (深川支所ムム地区)

【優秀賞】

河合 暢 (深川支所ムム地区)
近藤 洋介 (深川支所ムム地区)

【優良賞】

あんねんfarm 株式会社
(深川支所ムム地区)
北本 清貴 (深川支所ムム地区)
村上 利行 (深川支所ムム地区)
小畑 幸洋 (深川支所ムム地区)
田村 靖人 (深川支所ムム地区)
菊入 等 (深川支所ムム地区)
矢野 克実 (深川支所ムム地区)



青果の部

【最優秀賞】

●長いも
馬木 逸男 (深川支所ムム地区)

【優秀賞】

●長ねぎ
荒井 和也 (深川支所一已地区)

●北斗メロン
荒井 和也 (深川支所一已地区)

【優良賞】

●アスパラ
太田 穂 (深川支所音江地区)

●スイートコーン
田岡 隼人 (雨竜支所)

●ひまわりメロン
渡邊 守 (北竜支所)

●ひまわりスイカ
杉本 克裕 (北竜支所)

●南瓜

阿部 幸男 (北竜支所)

●胡瓜

吉田 秀一 (深川支所音江地区)

●マダーボール

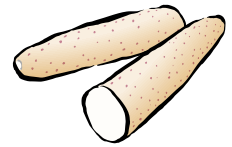
高田 芳敬 (雨竜支所)

●暑寒メロン

造田 裕一 (雨竜支所)

●インゲン

柴田 孝典 (深川支所音江地区)



花きの部 (10a以上)

【最優秀賞】

辻 隆行 (深川支所音江地区)

【優秀賞】

野原 利文 (深川支所一已地区)

花きの部 (10a未満)

【最優秀賞】

佐々木 隆 (雨竜支所)

【優秀賞】

安部由美子 (深川支所一已地区)

令和7年産 生乳品質共励会表彰者

生乳の部

【最優秀賞】

株式会社 藤川農場
(深川支所一已地区)
農事組合法人 和田農場
(深川支所一已地区)

マネロン・金融犯罪対策への 取組強化について

代表理事組合長 岩田 清正

日頃より当JA事業運営に対し特段のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記の件につきまして、昨今、様々な金融犯罪が多発しており、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきていることから、新聞等での報道を見て心配に感じられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと存じます。

また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっており、マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

その様な状況から、当組合においても金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけ、一層力を入れて取り組むことといたしました。

については、金融共済部貯金課長をマネロン・金融犯罪対策リーダーに任命し、職員の先頭に立って組合全体としての取り組みの定着化・高度化にむけた取り組みを行うとともに、私を含め常勤理事についてもマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮の上、組合員・利用者の方々に安心して当組合をご利用いただけるよう取り組んで参ります。



北海道初の菓子用品種
北見95号作付け説明会

農産課は、当JA本所で菓子用としては北海道初となる、秋まき小麦「北見95号」の作付け説明会を開いた。

「北見95号」は、親である「きたほなみ」と比べ、グルテンの質が弱く、小麦としては軟質系となっている。北見農業試験場の大西志全氏は試験結果として、スポンジケーキの口どけの良さは「きたほなみ」が、12・8点に対し、13・6点を記録。クッキー適正においても、直径が2ミリ大きく、さらに軽い食感の物になったと報告された。

栽培管理について空知農業改良普及センター北空知支所の専門普及指導員である犬塚紫陽氏は「倒伏は絶対に避けてください。前半の起生

期から幼穂形成期までの管理は、きたほなみと同じ。止葉期は、タンパクを上げすぎないように葉色値に応じた追肥が必要ですよ」と説明した。

参加者からは「北見95号を作るにあたって、播種量はどのくらいが良いのかなどという質問が寄せられ、これに対し、犬塚氏は「9月中旬であれば、5〜7kgの範囲、10月に近づくと増やしても良いが、上限は12kgが適正とされている」と回答した。

【営農企画課 坪】



ようこそ、JAの現場へ
新人たちが温湯消毒見学

令和8年度の水稲作付に向けた種籾の温湯消毒作業が、3月24日に雨竜支所、3月27日に北竜支所で行われた。

4月6日には新採用職員5人とJA全中からの研修生1人が北竜支所の水稲温湯処理施設を見学し、現場での実務を間近で体験した。



現場では、北竜支所営農課の阿部孝司主査が案内を行い、消毒することにより「いもち病」や「苗立枯細菌病」に効果があることや、処理後の種籾の発芽試験において、90%になるまで追跡調査を行っていることなどを説明した。

見学を終えた新採用職員は「初めて温湯消毒作業を見学して、一日で行うネットの作業数に圧倒されました」と話した。

雨竜支所では、生産者約189戸分の種籾計約92t、また北竜支所では、生産者約175戸の種籾約84tの消毒を行った。

【営農企画課 坪】

秋まき小麦・そば・大豆 畑作講習会

農産課は、当JA本所で畑作講習会を開いた。講習会では、空知農業改良普及センター 北空知支所の酒井紀彰主任らが、秋まき小麦、そば、大豆の昨年の生育等について説明した。

そばについては、昨年の気象の影響として、播種後のまとまった降雨、種の開花期の高温が低収の要因になったと報告した。

酒井主任は対策として、「排水不良の改善や緑肥の同時播種が有効」と話した。

【営農企画課 坪】



幌加内地区から 2名の指導農業士

士別市で指導農業士認定祝賀会が開催され、総勢53人が出席した。

幌加内地区からは仙丸孝司氏と蔵前文彦氏が「士別地区指導農業士」に認定された。

仙丸氏と蔵前氏は「このような場を設けていただき大変嬉しく思う。今後は地域農業の発展に結びつく活動を行っていければと思っている」と述べた。

【幌加内支所 宮田】



蔵前 文彦氏



仙丸 孝司氏

新たな飼料 稲WCS 飼料流通推進セミナー

幌加内地区WCS生産者は、札幌市で行われた道農政部主催の「令和7年度飼料流通推進セミナー」に参加した。本セミナーは道産飼料の流通・利用拡大に向け開かれた。またそらち産WCSの取引先である(株)ノベルズより、令和7年度きたそらち産WCSの取引実績および稲WCSに求める品質について発表された。

(株)ノベルズ調達部渉外担当部長の吉田大樹氏は「収量目標である2,000トンを達成し、乾物率、発酵品質、匂い、嗜好性など全体を通して良質な稲WCSであった」と述べた。続いて上川農業普及センター鎌田慎也氏より幌加内町における稲WCS生産体系の確立と耕畜連携の取り組みについて発表された。不良発酵を防ぐため土や泥がロール内に混入しないように高刈りやフィルムの8層巻き、予乾収穫を行っている事例が紹介された。

最後には酪農学園大学よりグラスサイレージの代替として稲WCSを乳牛に給与した実証実験報告が行われた。報告後には次年度の実証実験のサンプルとしてきたそらち産の稲WCSの使用を希望する声が寄せられた。

【幌加内支所 宮田】



特産品メロン・すいか 定植作業スタート!

管内の特産品であるメロン、すいかの定植作業が各地区で始まった。

3月13日には、(株)渡辺農園(北竜地区)で、「ひまわりメロン」の定植が行われた。

代表の渡辺靖範氏は、「今年は気温が高く融雪が早まったおかげで、去年より数日早く定植を始めることができた。今年は、販売額1億円を目指していきたい」と語った。



4月1日には、(株)高田(北竜地区)で、「ひまわりすいか」も始まった。代表の高田秋光氏は、新規就農研修生を2人受け入れており、作業を任せていた。

今年から同社で研修している、松野秀樹氏は「デスクワークの毎日から農業の現場に入った。色々と勉強中だが、苗の成長や、作り上げていくことが楽しい」と、初めて経験する農作業について話した。

3月下旬には深川市の「北斗メロン」の定植作業も始まり、雨竜町の「暑寒メロン」や「マダーボール」の定植も順次行われている。

6月頃には、道内市場や深川道の駅農産物直売所「e c i r」に出荷される予定。

【営農企画課 坪】

水稲の播種作業開始 長年続けてきたこだわり

4月初旬、一巳地区を皮切りに令和8年度の水稲播種作業が始まった。

4月12日に播種作業を始めた多志地区の川端健太さんは、約27ha(直播含む)を作付している。「ななつぼし」「ゆめぴりか」「ふっくりんこ」の3品種をビニールハウス9棟で育苗する。



作業の開始は例年通り、7日間で行われ、水田への移植は5月15日を予定している。川端さんは、「品質の良い米を出し、安定した生産を目指したい」と笑顔で話した。

管内の播種作業は、4月下旬まで続いた。



【営農企画課 戸島】

開講式・第1回研修会

令和8年度「北育ち元気塾」の開講式および第1回研修会が、当J Aで開催され、第15期となる元気塾生と関係機関の役職員が出席した。

開式にあたって中西秀幸会長は、農業において大切なことについて「日々の作業の記録を取り、P D C Aサイクルに基づいて営農を行うこと。計画（営農計画）、実行（播種・収穫までの期間）、検証（収量や価格）、改善（来年度の営農への改善点）を毎年繰り返ししていく。それらを記録することで毎年変わる天候、価格、農政情報などを的確にキャッチし、身に付けていくことが重要である」と挨拶をした。



続いて塾生の紹介が行われ、今年度の元気塾生は24人（うちJ Aきたそらち管内塾生12人）で、開講式には19人が出席した。

開講式終了後には、第1回研修会が開催され、「我が家の経営」と題し、北海道指導農業士である廣田和也氏による自身の営農経験に基づいた講演が行われた。研修会終了後の交流会では塾生同士が就農の経緯や経営形態などを話題に親睦を深めた。

【営農企画課 石野】

令和8年度
事業評価委員会 開催

「令和8年度 事業評価委員会」が当J Aで開催された。

委員会には、各地区総代協議会代表・青年部代表・女性部代表の計17人と当J A常勤役員らの16人が参加し、1月に実施した「事業評価アンケート」の意見交換を行った。

アンケートでは、第8次農業振興計画の実践項目に対し、前年度は「期待度」、本年度は「満足度」について回答を得て、期待度と満足度のギャップを示し、取り組みの見直し・強化を図ることとした。

第8次農業振興計画の『重点目標1 農畜産物の安定生産・農業所得の向上』における「コスト削減への取り組み」「スマート農業の導入支援」、さらには『重点目標3 担い手育成・確保対策』における「農繁期の人材確保対策」「新規就農者・労働力確保のための施策強化」などの項目において、期待値は高く・満

足度が低いというギャップ現象が強く見られた。

これらの結果を基に事業評価委員会では、J A営農指導に対して、職員知識レベルの向上や人事異動に対する意見、人材確保対策においてはデイワーク・人材派遣の活用事例や申込者の継続性などについて意見交換が行われた。

（※事業評価アンケート、事業評価委員会の結果については、営農懇談会でご報告致します。）

【総務部 鈴木】



第37回定期総会

音江年金友の会が金融共済音江支所大会議室で、定期総会を開催した。当日は、会員17人が参加し、和やかな雰囲気の中で議事が進行した。総会では、伊藤博明会長の挨拶のあと、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画が原案通り承認された。また、本年からモルック大会の開催を検討しており、菅原隆支部長よりモルックの競技説明をいただいた。

【金融共済音江支所 伊藤】

農業の未来のために
包括連携協定を締結

深川市、AGRIST(株)、(株)HPRS、当JAの四者が農業の課題を連携して解決するとともに、スマート農業技術の導入・普及を進め、収益性の高い農業モデルの構築を目指すため、包括連携協定を締結した。市役所で調印式が行われ、田中昌幸市長、AGRIST(株)の秦裕貴取締役、(株)HPRSの佐藤弘幸取締役、岩田清正組合長が出席し、それぞれ協定書に調印した。

【営農企画課 坪】

次世代農業の実現と地域課題解消に関する
包括連携協定締結式

深川市 × AGRIST(株) × ㈱HPRS × JAきたそらち



青年部だより

道青協

4/9

第75回定期総会

北海道農協青年部協議会が札幌市内で第75回定期総会を開催し、全道各地から青年部約300人(うちJAきたそらち青年部員5人)が出席した。議事では、事業報告・決算報告並びに事業計画・予算案などが原案どおり承認された。

高見章太会長は開会にあたり、東



野秀樹氏が当選したことについて触れ「生産資材やエネルギー価格の高騰など、依然として課題が山積みだが、現場の声を直接政策に反映させるルートができた」と挨拶した。

また、今回の役員改選で新会長となった佐藤慎哉氏は、「令和8年度役員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご協力とご参加をよろしく願います」と抱負を語った。

総会の前段には、JA北海道中央会アグリアクション推進部の土屋慶年課長による「農政活動について一緒に考えよう」と題した研修会が行われた。

【営農企画課 坪】

新役員は左記の通り。

会長 佐藤 慎哉

(JAオホーツク網走)

副会長 辰巳 裕亮 (JA上川中央)

副会長 藤野 泰亮 (JA道央)

副会長 牧之瀬佳貴 (JA摩周湖)

監事 保井 優介

(JAとまこまい広域)

監事 渡部 大樹 (JAながめま)



女性部だより

3/11

食べて備える！ サバイバルクッキング

女性部幌加内支部は、J Aポランティア花菜合同活動として総勢16人でサバイバルクッキングを実施した。

災害時やキャンプなどで役立つ調理方法で、白米・サバカレー・オムレツ・高野豆腐のプディングの4品をアレンジしながら調理を行った。



参加者は「材料を細かく切るとは思わなかった」「家でも調理するときに簡単にできそう」などの声があり、終始調理を楽しんでいた。調理後には出来上がった料理を皆で囲み、試食会も行った。

同ポランティアの井上信子会長より、毎日の食事で意識したい10食品群の言葉「そあにぎやかにいたたく」についても紹介があり、防災だけではなく日々の健康づくりも学ぶ貴重な機会となった。

【幌加内支所 宮田】

3/26

女性部フレッシュミズ 衣類等リユース・リサイクル

女性部フレッシュミズは、社会福祉活動の一環として衣類やおもちゃ等のリユース・リサイクル品回収運動を行った。

令和7年度ではフレッシュミズ各支部より回収し、衣類43点、おもちゃ等の雑貨類17点をイオンモール旭川駅前店に設置されている(株)E COMMITの回収BOXへ入れた。



捨てない社会をかなえるために、回収された衣類やおもちゃ等は届いた先でゴミになることが無いようリユースされ、国内、海外の必要としている場所に再流通している。リユースが難しいものは新たな資源としてリサイクルされる。

同部では、昨年より回収運動を行っている。今年度も各支部協力の元、継続して回収活動が続けていく。

【営農企画課 石野】

令和8年度 新採用職員紹介



今年入組した、5名の新採用職員をご紹介します！



新採用職員の代表挨拶

4月1日の入組式で、新採用職員を代表して、戸島侑里さんが挨拶をしました。

「私の祖母と叔母は、この地で農家を営んでいます。私にとって農業とは、幼少のころから触れてきた、身近な職業であり、私たち人間の生活を支えてくれている存在だと思っています。」

いざ社会人になる上で、今まで「食」という形で支えてくれた、祖母たちを含めた農家さんの支えになりたいと思いいこの組織に入ることを望みました。

新採用職員は、様々な異なる理由をもって入組したと思います。ですが、農業振興を通じて地域社会へ貢献したいという気持ちにはみな一様であると私は思っております。

新採用職員一同、今まで学び経験したことを活かし、努力と思いやりの気持ちを覚えて、業務に携わらせていただきます」と意気込みを語りました。



新採用職員の これからの目標！

皆様のお役に
立てるよう
頑張ります！



うの このみ
宇野 木乃美

金融共済部 雨竜支所

- ①大空町
- ②國學院大學北海道短期大学
- ③ゲーム、映画鑑賞、執筆活動

役立つ人材と
なれるよう
精進いたします



としま ゆうり
戸島 侑里

農業振興部 営農企画課

- ①札幌市
- ②札幌大学
- ③読書、バドミントン

- ①出身地
- ②出身校
- ③趣味・特技

皆様の力に
なれるよう
頑張ります！



まかべ かん
真壁 寛
雨竜支所 営農課

- ①静岡県藤枝市
- ②拓殖大学北海道短期大学
- ③読書、料理、野球観戦

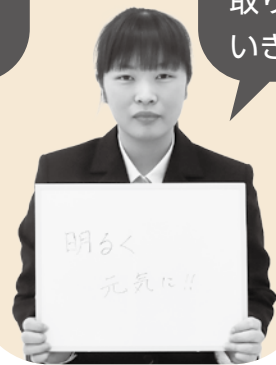
自分らしく
精一杯
頑張ります！



ささき こうき
佐々木 光希
経済部 資材課

- ①旭川市
- ②札幌大学
- ③バドミントン

全力で
取り組んで
いきます！



おかだ すみか
岡田 純花
北竜支所 営農課

- ①深川市
- ②深川東高等学校
- ③ライブ鑑賞、バレーボール、バドミントン

新入職員のお知らせ（キャリア採用） // よろしくお願ひします！ //



資材部資材課
いまい あかり
今井 燈
(令和8年4月1日付)



青果部施設課
かみむら やすたか
上村 恭崇
(令和8年4月1日付)



青果部施設課
うえの ゆきや
上野 倅也
(令和8年4月1日付)

令和8年度

JAきたそらち作物別生産者組織役員名簿

作物部会名	組 合 長	副 組 合 長	会 計	理 事	監 事
北斗メロン生産協議会	橋本 健 (一)	荒井 和也 (一)	橋本 健 (一)		荒井 和也 (一)
雨竜町メロン部会	林 伸昌 (雨)	安田 雅嗣 (雨)	安田 雅嗣 (雨)		須見 和之 (雨)
北竜メロン生産組合	山田 敏光 (北)	渡邊 靖範 (北)	渡邊 靖範 (北)		石井 隆 (北)
きたそらち 果 菜 生 産 組 合	荒井 和也 (一)		沖田 孝俊 (雨)	藤井 勝茂 (一) 神尾 綾子 (一)	松永 徹 (秩)
きたそらち 蔬 菜 生 産 組 合	松田 力 (北)	白岡 直樹 (北)	古川 和也 (多)	竹谷 全 (北)	川越 豊治 (雨)
きたそらち 胡 瓜 生 産 組 合	川村 正人 (音)	栗野 良寛 (音)	小倉 孝一 (音)		山崎 靖博 (音) 高瀬 慎司 (一)
きたそらちマダー ポ ー ル 生 産 組 合	佐々木健一 (雨)	高田 敬大 (雨)	佐々木健一 (雨)		高田 敬大 (雨)
ひまわりすいか組合	高田 秋光 (北)	佐藤 孝介 (北)	佐藤 孝介 (北)		渡邊 俊成 (北)
きたそらち 大 玉 ト マ ト 部 会	土居 健一 (北)	高尾 義弘 (夙)	土居 健一 (北)		高尾 義弘 (夙)
きたそらちスイー ト コ ー ン 生 産 組 合	高田 浩 (雨)	田岡 隼人 (雨)	高田 浩 (雨)		田岡 隼人 (雨)
きたそらち 苺 生 産 組 合	尾寄 雅一 (夙)	尾郷 敏明 (納)	尾寄 雅一 (夙)		尾郷 敏明 (納)
きたそらち 果 樹 生 産 組 合	高村 雅紀 (納)	林 祐輔 (音)	野田 晃宏 (音)	田川 大輔 (音)	庄司 俊喜 (納) 瀬川 直希 (音)
きたそらち醸造 ブドウ生産組合	真鍋 文雄 (多)	佐藤 真昭 (多)	真鍋 文雄 (多)		佐藤 真昭 (多)
きたそらちにん に く 生 産 協 議 会	増田 貴志 (一)	江幡 良博 (夙)	江幡 良博 (夙)		寶利 靖必 (音)
きたそらち ピ ー マ ン 生 産 組 合	折野 哲也 (一)	三谷 好美 (音)	折野 哲也 (一)		三谷 好美 (音)
きたそらち 根 菜 生 産 組 合	河合 暢 (夙)	馬木 逸男 (夙)	櫻井 博仁 (夙)	金谷 道宏 (夙)	馬木 逸男 (夙)
旬 菜 部 会	林 祐輔 (音)	増田 慶仁 (一)	尾寄 香代 (夙)	庄司 俊喜 (納)	小田 沙織 (夙) 阿波 一雅 (夙)
北 育 ち 元 気 村 花 き 生 産 組 合	内藤 敬人 (音)	定講 保男 (妹) 松本 和宏 (北)	神尾 誠 (一)	谷藤 学 (夙) 橋本 有由 (納) 西田 展好 (多) 田中 学 (秩) 加藤 亮 (北)	永野 義典 (雨) 木村 拓哉 (沼)

きたそらち青果・花き 生産運営協議会 役員	会 長	副 会 長	理 事		
	松田 力 (北)	尾寄 雅一 (夙)	増田 貴志 (一)	林 祐輔 (音)	内藤 敬人 (音)

きたそらち青果・花き 生産運営協議会 委員	橋本 健 (一)	林 伸昌 (雨)	山田 敏光 (北)	荒井 和也 (一)
	川村 正人 (音)	佐々木健一 (雨)	高田 秋光 (北)	土居 健一 (北)
	高田 浩 (雨)	高村 雅紀 (納)	真鍋 文雄 (多)	折野 哲也 (一)
	河合 暢 (夙)			

※ () 内は地区を示しております。

音は音江、一は一已、納は納内、多は多度志、雨は雨竜、北は北竜、幌は幌加内、秩は秩父別、妹は妹背牛、沼は沼田。

令和8年度 青果部 作物別業務担当配置表

品目名	担当		地区				生産組合事務局		
	主	副	市内	雨竜	北竜	生産組合	主	副	
北斗メロン	川本	北町	川本				北斗メロン	川本	
胡瓜(部・個)	楠木		楠木				胡瓜	楠木	
ピーマン	川本	北町	川本	北町			ピーマン	川本	北町
いちご	北町	川本	川本	北町		藤川	いちご	北町	川本
長ねぎ	柏倉	北町	柏倉	北町	柏倉		果 菜	柏倉	衣川
ミニトマト	衣川		衣川						
りんご	柏倉	北町	柏倉	北町			果 樹	柏倉	北町
さくらんぼ	柏倉	北町	柏倉	北町					
ワインブドウ	藤川		藤川				ワインブドウ	藤川	
西洋・日本南瓜	楠木	衣川	楠木	衣川	柏倉	藤川	蔬 菜	衣川	楠木
アスパラ	衣川	楠木	楠木	柏倉	柏倉	藤川			
豆 類	川本	北町	柏倉	川本	柏倉	藤川			
とまと	藤川	衣川	衣川			藤川	とまと	藤川	衣川
長いも	衣川		衣川				根 菜	衣川	
百合根	衣川		衣川						
にんにく	楠木	衣川	楠木	衣川	柏倉	藤川	にんにく	楠木	衣川
玉ねぎ	川本		川本				玉ねぎ	川本	
さつまいも	衣川	川本	衣川	川本	柏倉	藤川			
雨竜メロン	柏倉				柏倉		雨竜メロン	柏倉	
西瓜(マダー)	柏倉				柏倉	藤川	マダーボール	柏倉	
スイートコーン	柏倉		柏倉		柏倉	藤川	スイートコーン	柏倉	
北竜メロン	藤川					藤川	北竜メロン	藤川	
西瓜(ひまわり)	藤川					藤川	ひまわりすいか	藤川	
その他青果物			楠木	衣川	柏倉	藤川			
旬 菜	菘口	堀	菘口・堀				旬 菜	菘口	堀



普及センターからのお知らせ

空知農業改良普及センター北空知支所(地域第一係・第三係)および上川農業改良普及センター士別支所(地域第一係)における、令和8年度の活動体制についてお知らせします。

※専主:専門主任 専普:専門普及指導員 専職:専門普及職員 普指:普及指導員 普職:普及職員

空知農業改良普及センター北空知支所 地域第一係【深川市】・第三係【雨竜町・北竜町】



一列目左から▶

専普 長田隼一(第三係・水稻)、係長 北島潤(第三係・畑作・畜産) 支所長 石村博之(畑作・畜産)、係長 石川美貴(第一係・水稻・畜産)、主査 玉井雅浩(第一係・野菜・花き・果樹)

二列目左から▶

普職 道畑乃映(第三係・野菜・花き・果樹)、専普 山黒彩菜(第一係・水稻・畑作)、専主 池田祐規子(第一係・果樹・野菜・花き)

三列目左から▶

専普 倉下桂輔(第三係・水稻)、普指 山角侑生(第三係・野菜・花き) 普指 山本大貴(第一係・野菜・花き・果樹) 専普 犬塚紫陽(第一係・畑作・水稻)

枠外から▶

専普 平石 留偉(第一係・果樹・野菜・花き)

上川農業改良普及センター士別支所 地域第一係【幌加内町(・士別市)】



前列左から▶

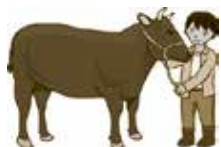
係長 笹村 直弥(園芸)、支所長 山崎 和也(園芸)

二列目左から▶

専普 植草聡太(畑作)、専普 吉田光兵(園芸)、普指 鎌田慎也(水稻)、普指 牧川雪乃(園芸)


開催日
3/11～3/12
市場成績

品種	性別	区分	市場全体		きたそらち農協	
			本年3月実績	前年同月実績	本年3月実績	前年同月実績
和牛	去勢	出場頭数	829	800	15	20
		平均価格	863,826	720,360	786,573	649,926
	めす	出場頭数	595	652	32	23
		平均価格	767,850	576,283	747,484	549,330
交雑	去勢	出場頭数	21	49	0	0
		平均価格	513,281	365,447	0	0
	めす	出場頭数	203	188	71	50
		平均価格	419,729	377,018	420,063	379,038




【平均価格は円・税込価格】

青年部深川支部・雨竜支部のインスタはこちら！




JA.YOUTH_FUKAGAWA



URYU_SEINENB

青年部での活動、日々の農作業の様子などを青年部員が投稿しています♪
ぜひ、フォローしてチェックしてみてください！



四月俳句

● 雨竜俳句会

啓蟄や大地の風を確かめに
帰ってこい光踊らせ稚魚放つ
雀二羽夫婦で出入る換気口
ユニフォーム仲間に託し卒業す
実は底に出汁に味あり蜆汁

北川 満江
佐々木待子
松木 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子

● 「道」俳句会 北竜支部

復活祭体調戻る散歩かな
光り出す町の境界雪解川
雪を割る愚直なまでの元農夫
雪囲解けて庭木の凜と立つ
また一つ留萌線消え名残雪
山彦の返る山裾木の根開く

山本 玲子
山岸 正俊
吉尾 広子
山下 好晴
佐藤美智子
阿部れい子

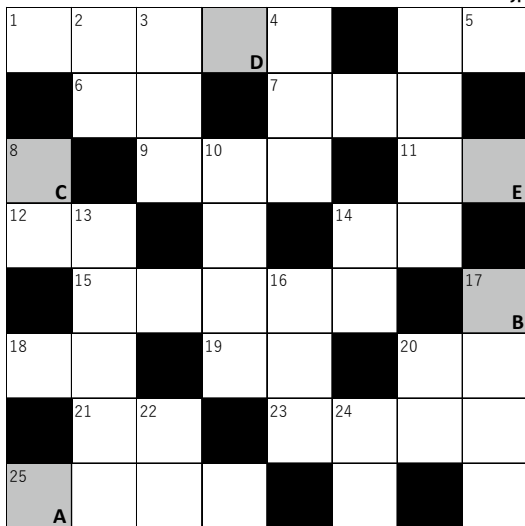
● 土筆俳句会

夜のうちに黙す靴跡忘れ雪
胡葱の比布産なり地図広ぐ
期限切れ近き吾の夢万愚節
雁帰る天は穹蘆に野は茫洋
春風や人影の無き滑り台
踏切の役割終えた四月かな
雀の小枝から枝へ日を運ぶ
鳥帰る宮島の空暗くして
けんめいに立つ子にエール今日の花

高尾美津子
池田 美知
南川富美子
佐藤英三子
滝口富美子
菅原 優子
森田裕美子
沼田留美子
小橋 厚子

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

【タテのカギ】

- 2 海の凶暴な生き物。皮膚はザラザラ。ひれは中華料理の材料。
- 3 眠っている間の呼吸。また、その音。
- 4 うまい味。商売の利益。
- 5 品物の売れ具合。
- 8 小さな虫で吸血する。犬や猫などに寄生している。
- 10 こまごまとした用事。
- 13 薬などを決められた分量どおりに混ぜ合わせること。
- 14 百の十倍。
- 16 話や音楽を聞く人。聞き役。
- 17 出来事。行事。事件。
- 20 わからない物事、はっきりしない物事について、人にたずねたり、自分に問いかけたりする言葉。
- 22 植物が出す、あまいしる。
- 24 蚕のまゆから作った糸や布。

【ヨコのカギ】

- 1 朝、決まった時間より寝過ごしてしまうこと。
- 5 ぐるぐると、らせん状に動く風や水。
- 6 兄弟姉妹の娘。
- 7 偶然に当たること。
- 9 刻むこと。刻み目。
- 11 花言葉は「純粹」。ラッパのような花で、6枚の花びらとガクがある。
- 12 人や物が通るべきところ。「千里の〇も一歩から」。
- 14 のどが刺激を受けたときに起こる、短くて強い息。
- 15 預金と貯金。
- 18 アフリカやインドに住む、長い鼻の大きな動物。
- 19 体などが浮かぶこと。体などを浮かす物。
- 20 食物を煮炊きするために使う、金属製または陶器製の器。
- 21 いらなくなってすてるもの。くず。
- 23 その任務・仕事などに適していること。
- 25 人や車が道路を行ったり来たりすること。

・・・応募締切 5月31日(消印有効)・・・

応募方法

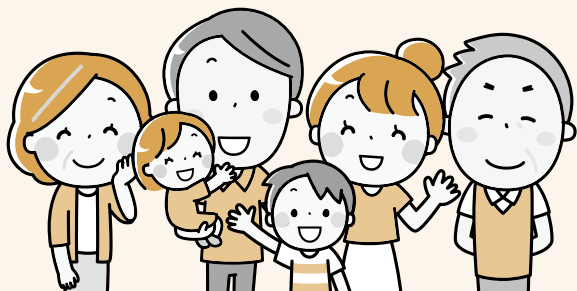
ハガキ・FAX・ホームページ応募フォームに、
①クイズの答え ②住所、氏名、年齢
③身近な出来事 ④農協だよりに対するご意見ご感想
を記入の上ご応募下さい。当選者は7月号に掲載します。

宛先

〒074-0015
深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
JAきたそらち 農業振興部営農企画課
FAXの場合は 0164-22-1228
ホームページはこちらのQRコードから



※ハガキで応募は、85円分のハガキ、切手をご使用ください。
ご本人以外による応募は抽選外とさせていただきます。



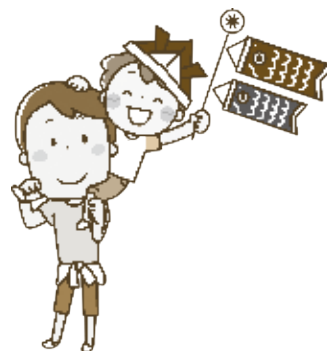
正解者の中から抽選で3名様に
「農協全国商品券」をプレゼント



組合員の動き

(令和8年3月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,130	1	8	1,123
	団体	122	2	0	124
准組合員	個人	5,216	7	13	5,210
	団体	248	1	0	249
正組合員戸数		794	0	4	790



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和8年3月実績

発電電力 **53,984kWh**

計画対比 +12,586kWh

前年対比 +21,711kWh

売電金額 **2,159,360円 (40円/kWh)**

○累計 (R7.12~R8.3)

発電電力 **11,586kWh** 計画対比 +39,489kWh / 前年対比 +32,738kWh



第3回理事会〈令和8年3月24日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 組合員の加入脱退について
3. 財務報告及び事業実績について
4. 第26回通常総代会開催要領について
5. 固定資産のリース取得について
6. A L M委員会の報告について
7. 職員の人事及び業務事故について
8. 令和7年度職員の人事考課・準職員の評価結果及び令和8年度定期昇給について
9. 事業評価アンケート結果及び事業評価委員会の開催について
10. 貸出金の貸付報告について
11. クミカン貸越極度額の設定について
12. 金融 相談・苦情等対応状況の定期報告について
13. 共済 相談・苦情等対応状況の定期報告について
14. 令和8年度畜産物の販売実績（2月末）について
15. 次世代農業の実現と地域課題解消に関する包括連携協定締結について

議案第1号 令和7年度決算棚卸立会及び決算定期監査の結果について

議案第2号 令和7年度監査報告書について

議案第3号 独立監査人の監査報告書について

議案第4号 令和7年度決算関係書類及び部門別損益計算書について

議案第5号 第26回通常総代会の日時及び場所について

議案第6号 第26回通常総代会の目的である事項について

議案第7号 通常総代会の議決権行使書面について

議案第8号 マネー・ローンダリング等への対応に関する規程の一部変更について

議案第9号 反社会的勢力との取引排除にかかる対応要領の一部変更について

議案第10号 固定資産の取得について

議案第11号 就業規則の一部変更について

議案第12号 貸出金の貸付について

議案第13号 令和7年産 農畜産物共励会について

お詫びと訂正について

4月号の広報誌に掲載しました記事において、誤りがございました。関係者の皆様ならびに読者の皆様に深くお詫び申し上げます、下記のとおり訂正いたします。

P5 「アスポとハピオでうりゅう米販促イベント」

誤 橋本 貴文

正 橋本 貴之

P10「就農者インタビュー 農業を選んだ5人の道」

誤 竹内 全

正 竹谷 全

P11「営業時間変更のお知らせ」 ●給油所

誤 納内SS・多度志SS・北竜和SS・幌加内SS 8:30

正 納内SS・多度志SS・北竜和SS・幌加内SS 8:00

金融共済部からのお知らせ



コツコツ

将来の自分のために積み立てましょう!



予定利率変動型年金共済 年金共済



加入年齢(年・月払): 18歳~85歳(税制適格特約付きは80歳まで)

1

積み立て感覚で月々3,000円から始められます

共済掛金建てなので、共済掛金を月々1万円、2万円といった積み立て感覚でご加入いただけます。
※最低保証年金額が6万円未満となる場合はお引受けできません。

2

年金額アップが期待できます

6年目以降1年ごとに予定利率を見直しますので、年金額が増える楽しみがあります。
また、一度増加した年金額は減りませんし、最低保証予定利率が設定されていますので、安心です。
※予定利率が最低保証予定利率を上回る水準が非常に低い場合、最低保証年金額が増額されないことがあります。

3

個人年金保険料控除の対象になります(税制適格特約付の場合)

一定の条件を満たし、税制適格特約を付加している場合は、他の保険料控除とは別枠で、所得税で最高4万円、住民税で最高2.8万円までの所得控除が受けられます。

4

簡単な告知でお申し込みできます

ご契約にあたり医師の診査は不要です。健康状態の告知は下記の2項目のみと簡単なので手軽にお申し込みいただけます。

①現在、病気や外傷で、安静療養中ですか? ②今後、入院または手術の予定がありますか?
上記2項目が「いいえ」の場合にご加入いただけます。

(両方が「いいえ」の場合でも、ご職業などによってご加入いただけない場合もあります。)

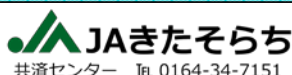
ご契約例: 定期年金タイプ 月々1万円プラン

60歳払込終了、60歳年金受取開始、受取期間10年、当初5年間の予定利率1.6%、税制適格特約付
受取総額は、万円未満は切り捨てて表示しています。(令和8年4月現在)

加入年齢	共済掛金累計	受取総額			
		男性		女性	
		6年目以降の予定利率		6年目以降の予定利率	
		0.5%の場合	1.00%の場合	0.5%の場合	1.00%の場合
20歳	480万円	507万円	568万円	507万円	567万円
25歳	420万円	438万円	485万円	438万円	485万円
30歳	360万円	370万円	405万円	370万円	405万円
35歳	300万円	305万円	330万円	305万円	330万円
40歳	240万円	241万円	258万円	242万円	258万円
45歳	180万円	181万円	191万円	181万円	191万円
50歳	120万円	121万円	126万円	121万円	126万円

※予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことです。当共済に適用される予定利率は、ご契約当初5年は固定ですが、ご契約6年目以降は毎年見直しされます。
※ご契約時の予定利率は、毎年設定されます。したがってご契約時期によって適用される予定利率が異なります。最低保証年金額が変更となる場合があります。※予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。※予定利率0.5%は6年目以降の最低保証予定利率です。予定利率1.00%の場合は、あくまで現在適用されている予定利率を基準とした試算であり、将来の年金の受取額を保証するものではありません。※令和8年1月末現在の法令等にもとづき記載しています。将来の取扱いを保証するものではありません。※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは



伊予本所 0164-22-6618 多度志支所 0164-22-6618
 香江支所 0164-25-1111 雨竜支所 0125-77-2331
 深川支所 0164-22-2171 北竜支所 0164-34-2280
 納内支所 0164-24-2211 幌加内支所 0165-35-2024

[26019990083]